**令和３年度四国地区大学準硬式野球連盟主催・主管大会**

**新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン**

総合

**スポーツ庁新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに準拠するものである。**

1. 開催においては対外試合が解禁されていることを条件とする。
2. 役員、学生役員（各チーム主将、主務）において運営を行う。各球場、主管チームをチーフとし、参加他チームの学生役員と協力をして対応する。検温については、球場に到着次第、第一試合対戦２チ―ムについては、第二試合以降参加チームの学生委員、役員で検温をする。第二試合以降のチーム及び審判については、待機中役員、学生役員（主管チーム）が行う。検温の際、**「チーム同行者検温確認表」「春季大会以前14日間行動履歴（個人別）」を本部に届ける。**
3. **大会中だけでなく日頃から感染症対策をしておく。特に大会2週間前からの行動履歴（②にて記述）を記録しておく。**
4. 原則、無観客で実施する。**連盟に登録した選手、各大学在校生・OB・ご家族および審判員**、報道関係者、医療関係者のみ来場を許可する。スタンド入口には**「来場者名簿」**を備え付けて、名簿記入にご協力願う。上記の者に観戦を認める場合は、**各チームで来場管理・検温を行う。(37.0℃以上の方の入場はご遠慮いただく。)** **「来場者名簿」について各チームで応援大学名、応援学生氏名、学生・OB・ご家族の氏名・人数、と連絡先を記載してもらう。（感染予防対策のためであることを説明し、ご協力頂く。）**。**ただし観戦は当該チーム校の試合のみとし、試合ごとに入れ替えを行う。**

**試合ごとの座席場所を記録**しておくこと。

1. **万が一、感染者が発生した場合は**、速やかに関係機関（大学、連盟）に一報を入れ、別紙（大会前、大会中に関係者から感染者が発生した時の対応について）の通り対処する。大学内で感染者が発生した場合は、原則14日間の様子をみる。よって**当該チーム校は試合への参加を自粛することになる。感染状況によっては関係機関の指導を仰ぎ、大会中であっても中止とすることもある。**
2. **試合当日は、「チーム同行者検温確認表」の提出を義務付ける。（②にて記述。３７．0度以上の場合、または風邪症状がある場合は参加させない。）**監督、コーチに発熱があった場合は、すぐに連盟に連絡を入れ代理を立てる。
3. **トイレにペーパータオルを準備し、手洗い後は必ずペーパータオルを利用する。**

**各チームで検温器、消毒液、ペーパータオル等準備して試合当日持参し、使用すること。**

**５月の定例理事会でその経費の精算をする。**

1. 密になりがちな本部記録室、審判控室への不必要な出入りを禁止する。

球場内

1. **移動時においてはマスクの着用を義務付けるが、球場内では選手のマスク着用は義務付けない。役員、本部記録室、審判控室、スタンド来場者についてはマスクの着用をお願いする。**
2. 球場に到着後、**消毒（各チームで）・検温（非接触式）をしてから球場に入り（検温については試合待機チームの学生役員がする。）**、２試合目以降のチームは荷物を持ってスタンドに上がる。**選手のスタンドへの出入りは、1塁側、3塁側入口を利用**すること。
3. **スタンドでは２ｍ（左右３席、前後１列）の間隔をあける。**なお試合観戦中の**メガホンの使用や大声をあげての応援、太鼓を用いた応援はしない**。
4. ウォーミングアップ（ストレッチも含む）は屋外に出て行う。素振りについても周囲の状況を十分に確認して行う。球場内の使用はブルペンのみとする。

試合中・前後

1. 試合前後の挨拶は片手分の間隔を取り整列する。**礼は黙礼**とする。
2. ベンチ前の円陣は組まず、マウンドに集まる際も間隔をとりグラブ・ミットで口を覆うようにする。
3. 飲水時には共用のコップは避け、個人のコップ・ペットボトル等を用いるようにする。**日頃の練習時から習慣付けておく。（審判への飲水提供についても同様）**
4. バットやヘルメット、捕手防具など共用している用具は、その都度消毒をする。（各チームで）
5. 試合前、試合後は各チームでグラウンド整備を行うと共に、1塁側、3塁側各チームベンチ、ドアノブ、水道栓等の消毒作業を行う。各チームで**ゴム手袋、キッチンペーパ、アルコール除菌シートと雑巾等の準備**をしておく。（使用した手袋、雑巾等は使い回しをせずビニール袋に詰めて処分する）
6. スタンド観客席も使用後は消毒を行う。**各チームでアルコール除菌シートを用意しておく**。**来場者にも同様の作業をお願いする。**
7. 本部記録室・審判控室についても、グラウンド・1，3塁側ベンチ同様に試合前、試合後消毒をするとともに、試合中は3密を避けるため、**役員、本部記録員、控え審判間2ｍの間隔を取る。**勿論、マスク着用のこと。
8. 本部記録室・審判控室については、**入外出ドアー開き、ガラス窓を開いて風通しを良くして、感染症予防に努める。**

**・感染症対策で準備するもの**

**検温計・消毒液・ゴム手袋、キッチンペーパ、アルコール除菌シートと雑巾等（**使用した手袋、

雑巾等は使い回しをせず**ビニール袋**に詰めて処分する）

**・「チーム同行者検温確認表」「（全日本大会、四国大会、交流試合等）以前14日間行動履歴（個人別）」「来場者名簿」**

**「来場者名簿」来場者への感染症予防に対するご協力頂く周知ポスター**

少しでも感染が疑われる場合は居住地の保健所に問い合わせ指示を受ける。

（香川以外３県にての場合は、それぞれの保健所へ）

高松市保健所　　０８７－８３９－２８７０

東讃保健所　　０８７９－２９－８２６１

小豆保健所　　０８７９－６２－１３７３

中讃保健所　　０８７７－２４－９９６２

西讃保健所　　０８７５－２５－２０５２